

は総当りリーグ戦とする。

7月1日(日) 第2日目

ダブルス戦(男子・女子別)トーナメント戦とし、決勝まで

一般シングルス戦(男子・女子別)3人制のリーグ戦後、トーナメント戦とし、決勝まで

シニアシングルス戦(男子・女子別)は参加状況により、監督主将等合同会議で、競技方法を決定する。

*参加人数が5人以下の場合は、シニアの部を中止し、全て一般の部とし、競技を行う。

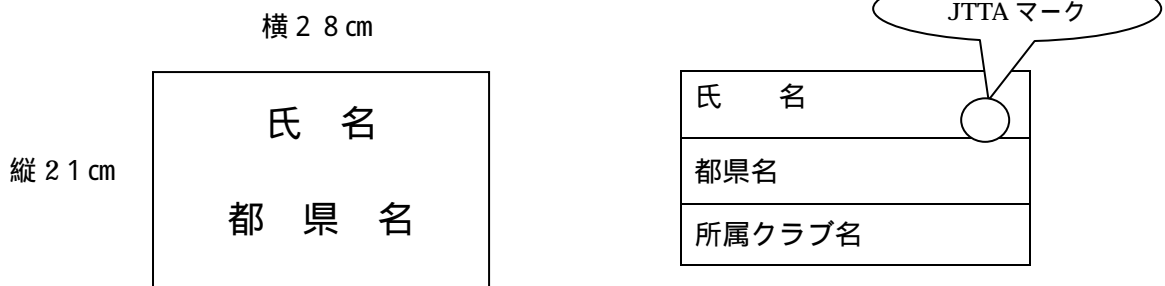
(4)タイムアウトは適用しないとする。

6. 申し合わせ事項

(1)一般、シニア競技者の半袖シャツ、ショーツ、又はスカートは、JTТАの公認マーク付きのものを使用してください。

(2)半袖シャツは団体戦やダブルス戦の場合、全ての試合において、チーム又はパートナーは同一の柄の半袖シャツ着用とすること。ショーツは同色であれば、よいとする。

(3)ゼッケンは、JTТА公認のゼッケンか下図の様式の通り作成し背部に着用すること。



(4)会場及び時間の都合、または参加チーム及び選手が多いあるいは少ない場合、試合方法を変更することがあります。

(5)卓球の個人参加申込みについては、ベスト8選手同士の組合せを考慮するために戦歴を備考欄に記入してください。

7. 使用球

ボールは JTТА 公認の 40 ミリボールを使用する。(使用球のメーカー、色は監督主将等合同会議で決定するものとする)

8. 組合せ抽選

(1)団体戦の組合せは、監督・主将会議にて抽選を行う。

(2)個人戦とダブルス戦は、技術委員と実行委員会の立ち会いのもとで代理抽選により決定する。

(3)監督・主将等会議において、監督・主将が共に欠席したチームは、原則として出場を棄権したものとみなす。代理人が出席する場合は、事前に監督または主将が作成

した委任状を提出しなければならない。

(4)シードは下記の通りとする。

男女団体戦・・・前回ベスト4まで

男女個人戦・・・前回ベスト8まで

男女ダブルス・・・前回ベスト4まで(但しパートナーの変更は不可)

9. 表彰

(1)団体戦は優勝チームに優勝カップ(持ち回り)・賞状・メダルを2位、3位チーム、賞状・メダルを授与する。

(2)シングルス戦とダブルス戦は、1位から3位までに賞状を授与する。

10. その他

(1)競技方法や競技服装等については、監督・主将会議にて確認してください。

(2)進行の都合で試合予定のコートや時間を変更することがありますので、その場合競技者は競技役員の指示に従ってください。

(3)スポーツ傷害保険などは、各自において加入してください

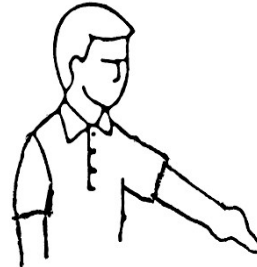
(4)ジェスチャーの統一(主判)について、次のようなジェスチャーで審判を行ない、試合を進めます。

《ポイント》



ポイントした方の腕を上げる。

《エッジボール》



エッジに当たった方を人差し指で示す

《レッド・ストップ》



右手を頭上高く上げる。

《サイド》



手の平を手前に向けてサイドとコールする